

# 令和2年度海田南小学校経営計画

学校教育目標

令和2年度広島県道徳教育研究指定校（海田中校区）

考え 実践する 海田南っ子

JAK+C

めざす学校 現状に満足せず、常にチャレンジ精神をもって教育を展開する学校

- 子ども：「自分のよさが発揮でき、学習することが楽しいと感じることができる」学校
- 保護者・地域：「子どもを通わせてよかった、学校があつてよかったと思える」学校
- 教職員：「一人一人の持ち味が発揮でき、チームで動き、やりがいのある」学校

めざす子ども像

か

い

た

考えぬく頭

- ◆自ら考え、『見方・考え方』を豊かにし、深い学びをする児童
- ◆学びのための習慣と基礎・基本の学力の定着した児童
- ◆進んで読書をする児童
  - ・家庭・地域と連携した体験活動を生かした道徳科の授業（授業・評価）
  - ・学びの変革・算数科における深い学び
  - ・カリキュラム・マネジメント
  - ・一人年間一回以上研究授業（チャレンジ）
  - ・外国語科・外国語活動の充実
  - ・基礎学力の向上（考えるノート指導・意味ある家庭学習の習慣）
  - ・CRTを活用した学力向上
  - ・朝ぐんぐんのタブレット活用と繰り返しプリント（音読・計算）
  - ・カリキュラムボックスの充実・整理
  - ・読書の推進（ファミ読・司書連携）

意気高い心

- ◆自らを律しつつ、友達と協力し、人や物や場を大切にする児童
- ◆響きあう美しい歌声の児童
- ◆共に生きる児童（特別支援教育の充実）
  - ・生徒指導（あいさつ日本一、整理整頓、気持ちのよい返事、授業前後の挨拶、相手と場を意識した聴こえる発言）（児童会と連動した生活目標の実施）
  - ・小中連携生活指導（「南小がトブッ」活用推進）
  - ・生徒指導主事との連携による生徒指導
  - ・きれいになる無言清掃活動・無言集合
  - ・児童会を中心にボランティア活動の推進
  - ・異学年交流活動（ペア学年）（縦割り遊び）
  - ・特別支援教育の充実（エバーサル・デザイン）力の付く交流及び共同学習等の実施
  - ・通級指導教室（かがやき教室）の充実
  - ・SSR（個別の学びの場）の工夫
  - ・幼保小接続プログラム
  - ・歌声の充実によるクラス経営

たくましい体

- ◆自らの体力を目標をもって向上させ、健康な生活を創る児童
- ◆人や自分の命を大切にし、安全な生活を自分で創る児童
  - ・養護教諭・栄養教諭と協働した保健・食育の立案と推進
  - ・体力づくりの計画・運営
    - 外遊びによる体力向上
    - 体力づくり課題を踏まえて工夫
    - 体力づくりタイム（なわとび、マラソン、海田南小サーキット、表現活動を工夫した運動会）
  - ・登校指導、登校班指導、全校下校（マナー、集合時刻、無言集合）
  - ・安全教育（引き渡し訓練、必然のある避難訓練、防犯教室、スマホ教室等）
  - ・安全マニュアルの整備と改善改善
  - ・教職員の危機対応研修
  - ・環境教育（校内掲示、緑化等）
  - ・安全点検
  - ・遊具等の安全点検と整頓・管理

みな・み

みなぎる・みんなの力で、子どもを育てる

## ◆教育のプロとしての自覚と誇りをもつ教師

- ・授業力：「自分の持ち味を生かし、わくわくした授業を展開できる」
- ・包容力：「子どものよさも課題もまるごと受けとめ、導くことのできる」
- ・創造：「自らを向上させようと、常に新しいことを学び続ける」・計画性「時間の使い方と優先順位」
- ・協働：「チームを組み、励ましあい、指摘し合える」
- ・人間性：「礼節を身に付け、人として、社会人として信頼できる」

## ◆家庭・地域との連携

- ・積極的な情報公開・発信（学校公開・ホームページなど）・海田中学校区コミュニティースクール
- ・丁寧な家庭連携・地域行事（とんど・スポーツ大会など）への積極的な参加

めざそう！納豆の組織



知 覚 動 考